

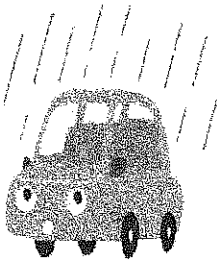


# 高速しが

令和3年  
(2021)  
6月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

## 梅雨期における交通事故防止

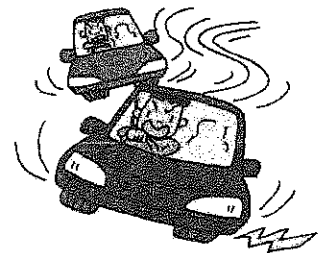


今年もまた梅雨の季節を迎えました。うっとうしい長雨の続く時期には、雨が原因の交通事故も増加する傾向があります。また、各地で集中豪雨が発生することもあります。運転には、いつも以上の目配り、気配りの気持ちを持って交通事故防止に努めてください。

### 雨の日の走り方

#### ① 「急」な操作は厳禁

雨の降り始めの路面や、ワダチの水たまりは非常に滑りやすくハンドル操作が効かなくなることがあります。また、センターラインなどのペイントは水に濡れるとツルツルした表面となり、片輪が載るだけでも左右のバランスが崩れスピンしやすくなります。雨の日は、慌てて急ブレーキを踏んだり急ハンドルを切ることのないよう、速度を落として安全運転に心がけてください。



#### ② 雨のしずくにご用心

スタート前に注意したいのが雨の日に車内に持ち込まれる雨のしずく。特に乗り込むときに畳んだ傘や衣服についた雨のしずくは、運転席のフロアーやシートを濡らします。気にせずにスタートし、濡れた靴底でアクセルやブレーキペダルを踏むと思わず滑ってしまうことがあるので注意が必要です。できるだけ、雨のしずくが車内に入らないよう工夫する気配りをしましょう。



#### ③ 視界不良にご注意

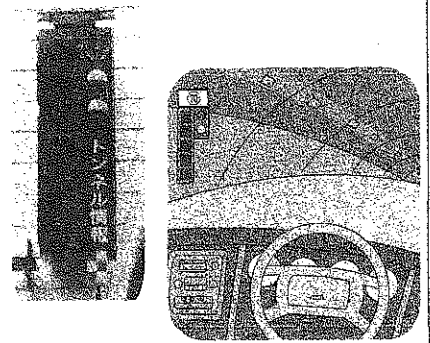
雨の日のドライブでうっとうしいのはウインドウにあたる雨と油膜による視界不良です。日頃からウインドウの汚れなどこまめに清掃しておきましょう。また、劣化したワイパーのゴムは、雨のしずくをいたずらににじませ視界不良の原因となるので、定期的な交換が必要です。



# トンネル走行時のポイント

## ① トンネルの入り口では

トンネルの入り口に設置されているトンネル入り口情報板やトンネル入り口信号機に注意して走行しましょう。



## ② 気がつきにくいトンネルの勾配

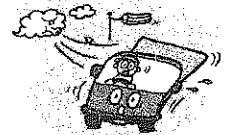
トンネル内は勾配を感じさせる対象物が少ないため、知らないうちにスピードが出すぎたり、スピードダウンしてしまい、急激に車間距離が詰まってしまうがちです。勘に頼らずスピードメーターを確認しながら走りましょう。

## ③ 感覚のずれに注意

トンネル内では、風景が単調なため走行感覚が通常の状態とずれることがあります。走っている車なのか、止まっている車なのかをとっさに判断しにくくなります。このような感覚のずれによる判断の遅れが、事故に結びつくことがあるのです。

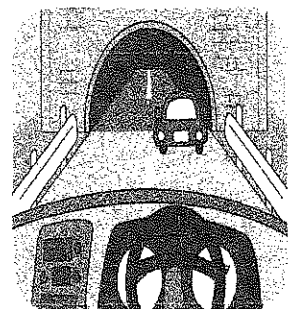
## ④ トンネル出口の横風に注意

トンネル出口では、横風にあおられハンドルを取られることがあります。出口に近づいたらスピードを落とすなどして十分注意しましょう。



## ⑤ ブラックホール現象

外の明るさとの対象で、トンネルに入っていく前の車が、トンネルの黒い影に吸い込まれて見えにくくなる現象をいいます。そのため、ドライバーが不安になりスピードを落としたり、急な車線変更をするなどして後続車が追突する事故の発生も見られるので注意しましょう。



## 高速道路における緊急時の対処法！



- ① 絶対に歩き回らない！
- ② 後続車に合図する！
- ③ 安全な場所に避難する！
- ④ 避難してから通報する！